

2016年(平成28年)12月7日(水) 第21回 例会 (通算2727回)



人類に
奉仕する
ロータリー

RI 会長: ジョン・F・ジャーム

Weekly Report No.2608

Rotary International District 2580

石垣ロータリークラブ



石垣ロータリークラブ

地区ガバナー: 上山 昭治氏

「出会いを大切に」

ロータリーレート \$1=¥106

石垣ロータリークラブ55年のあゆみ

1979~1980年度



十九代会長 西表 孫知

副会長	石垣 信亨	幹事	田場 恵順
副幹事	山田 隆一	会計	小波津 正一
会場監督	富川 盛博	クラブ奉仕	石垣 信亨
社会奉仕	山城 明	職業奉仕	池間 武福
国際奉仕	山田 隆一		

●服部 正とグレースノーツを招き、市内小中高校生を対象に生の演奏会を開催。

《社会情勢》

- 1980年・建設業界中心に不況風
- ・石垣島一周道路の完成
- ・16年ぶり革新竹富町政誕生
- ・市民野球場の完成



1979~80年度 RI会長
ジェームズ L.ボーマー, Jr.
(米国・シェルビービルRC)

【RIテーマ】

奉仕の灯で道を 照らそう



池城 貞光氏(1964.12.9)



会 長	: 前木 繁孝	副 会 長	: 大浜 一郎	幹 事	: 前原 博一
副 幹 事	: 宮城 早人	SAA・出席	: 遠藤 正夫	情報・会報	: 宮良 薫

例会日 水曜日 12:30~13:30
 例会場 ホテル日航八重山(0980)83-3311
 事務局 〒907-0013 石垣市浜崎町 1-1-4

TEL/FAX(0980)83-2917
 URL <http://ishigaki-rotary.jimdo.com>
 E-mail ishiroty@ninus.ocn.ne.jp

— . . . 第2725回 2016年11月16日(水)例会報告 — . . .

- 司会進行：遠藤 正夫
- ロータリーソング：えんどうの花・四つのテスト
- ソングリーダー：宮良 薫
- ゲスト：大濱 薫氏(沖縄海邦銀行取締役専務)
崎山 博之氏(沖縄海邦銀行八重山支店長)
- ピジター：今西 敦之氏(八尾 RC)
- メイクアップ：小底 厚子・佐久本 達
- 出席報告

会員総数 41名 出席義務会員 40名
出席数 26名 欠席数 14名
出席率 65.00%(11月通算出席率 65.83%)

本日のここにこ

	小計	累計
BOX	¥11,000	¥105,000
コイン	¥3,717	¥77,776
合計		¥182,776

- 本日メイクアップよろしくお願ひ申し上げます。
(今西 敦之)
- 大濱専務にありがとう御座いました。(大濱 達也)
- 皆さんが安心して健やかに今年の年末をお過ごし
できますよう、お祈りしています。(木村 久美子)
- 大濱専務の卓話に感謝して。(仁開 一夫)
- 大濱専務、本日は有意義な時間をありがとうございました。
(前木 繁孝)
- 大濱専務、本日は卓話どうもありがとうございました。
(前原 博一)

会長挨拶：前木 繁孝

早いもので11月も今日で終わりとなりました。今日は私が会長就任する前に思った事をしたためた、挨拶文を読ませてもらう事で当時を思い出し、振り返る機会にしたいと思ひます。『10年前初めて耳にした四つのテストとロータリーソングの最初は今でも強烈に胸に刻まれています。地域のリーダーの皆さんと昼食を共にし、各界で生き生きと活躍する方たちの卓話を聞き、刺激を受ける日々が私にとってはとても眩しく、活力の源でした。年を経て、いつしか多忙を理由に出席も減ってきたこの私が、今年度の当クラブの会長を務めさせて頂くことになりました。この機会を得て、規約を熟読し、ロータリーとは何か！ロータリアンとはどのような心構えを持たなければならないか！を十分に考えさせられた次第です。

我々2580地区の上山ガバナーは「出会いを大切に」をモットーとし、重点項目として「親睦と研

修」を掲げています。それは「会員の皆様がロータリーに対する理解を深め、ロータリーの良さを知ってもらいたいと思うからです」と述べておられます。我々も親睦と研修を意識した時、クラブの会員同士がより親密に友情をもって行動出来る風通しの良い環境づくりが肝心だと感じます。互いが会員の事を分かり合い、理解し合つて絆を今一度深めて参りたいと思ひます。委員の皆様のアイデアを頂戴してダイナミックな例会プログラムを実施し、誰も多参加しやすい雰囲気を作り、可能な限り出席率が100%になるような楽しい有意義なクラブ運営をして参りたいと思ひます。よろしくお願ひします。』という会長就任時にしたためた挨拶文です。

約5ヶ月を経て、果たしてどうだったでしょうか。そういう事を振り返る時期になってまいりました。例会に関しては、本当に皆様に時間をやりくりして頂いて、確実に参加をして頂くことで、少しずつですが出席率も増えております。プログラム委員長に特にながらば頂いて、ダイナミックなプログラムをたくさん組んで進行することができました。今後もっと人選をしながら、今までのような石垣出身の那覇で活躍されている方たちをお招きしていこうという話もあります。とても楽しみです。

それから親睦と研修と言う事を上山ガバナー掲げていらっしゃるんですが、親睦本当に大事だと思ひます。石垣RCのみんなが一人一人と仲良くし、風通しを良くして絆を深めていくと言うのは大事なことだと思ひます。テーブルも絶えず座るメンバーを換えて、ぜひお隣同士食事を挟みながら会話をしていければと思ひます。そして時間のある方は早めに来て、会の始まる前に談笑するとか、会が終わった後もゆんたくをして帰るとか、週一集まるわけですから、有意義に大事に使って頂ければと思ひます。そしてここにこ袋があります。有効に使って戴きたいと思ひます。各家庭に起こった出来事、孫の出産、高校進学、いろいろあると思ひます。活用して頂いて皆様のご家庭の内情もぜひ会員の皆様に伝えていく仕組みになればと思ひます。研修としましては、例会の中で、地域で活躍されている方々に卓話を頂いております。後半もどンドン人選お願ひしてお越しいただきたいと思ひます。

本日は沖縄海邦銀行代表取締役専務大濱薫さんをお迎えしております。そして八重山支店長にも来て頂いております。大濱専務には地域経済にお

ける地域金融機関の役割についてと題してお話して頂きます。大濱薫専務に関しては石垣出身で専務まで上り詰めた方は今までいらっしゃらなかったと思います。地元石垣のためにたくさんの貢献をなさっています。よろしくお願い致します。

ゲスト卓話：大濱 薫氏

沖縄海邦銀行 取締役専務

テーマ「地域経済における地域金融機関の役割について」



簡単に自己紹介をさせていただきます。私は字石垣の出身で、まだ実家もございますので、盆、正月含めて年に数回は帰省しております。昭和54年、大学卒業と同時に当時の沖縄相互銀行に入行致しました。その後行員として数店舗経験して、平成6年に初めて真嘉比支店の支店長として赴任しております。その後1年足らずで本部の総合企画部に赴任しまして、総合企画部で約8年職務を行っております。平成15年には人事部長、そして平成16年からは業務執行役員として、人事部長、証券国際部長、営業企画部長など就任しております。平成21年からは取締役という事で、今日に至っております。今申し上げましたように、銀行員としてはイレギュラーな職歴だと思います。支店長になると、だいたい数店舗経験するのが普通ですが、大半の年月を本部で勤務しております。非常に残念なのは八重山支店で勤務したことがない事でございます。40年近い銀行員生活を送っております。

最初に海邦銀行の歩みということで、若干PRさせていただきます。当行は昭和24年5月に那覇無尽(株)、沖縄無尽(株)の設立が創業になります。そして昭和28年10月、相互銀行法の施行に伴い、沖縄無尽が沖縄相互銀行、那覇無尽が第一相互銀行に商号を変更しております。昭和32年1月に沖縄相互銀行の八重山支店が開設されました。昭和39年に沖縄相互銀行と第一相互銀行が合併し、中央相互銀行が設立されております。そして本土復帰に伴いまして、商号を沖縄相互銀行へ変更しております。復帰の時に中央相互銀行をそのまま継承しようとしたのですが、名古屋に既に同様の名前があるということで、沖縄相互銀行に名称を変更したといういきさつがございます。昭和51年6月には八重山支店を現在の登野城に新築移転して営業を続けています。それから平成元年に全国の相互銀行の多くが普通銀行に転換、その時に現在の沖縄海邦銀行という商号で当行の新たなスタートということになっております。

沖縄県における金融機関の変遷は終戦後すぐに米軍政府の指示により、八重山銀行、宮古銀行、

大島中央銀行、沖縄中央銀行4つの銀行が設立されました。当初は米軍政府の資金管理を行う機能が主だったようです。そして昭和23年に琉球銀行が特殊銀行という位置付けで発足、米国民政府が株の51%を占めておりました。その後、琉球銀行は昭和47年の本土復帰に伴い株式も民間に譲渡されて、普通銀行として再スタートしております。戦後4つの銀行が出来ましたが、それと合わせて民間の金融の必要性が出てきて、7つの無尽会社が昭和24年を皮切りにスタートしております。沖縄無尽、那覇無尽につきましては当行の前身の無尽会社です。その他、八重山無尽、宮古共栄無尽、南陽無尽、みやこ無尽、三和無尽などが設立され、それぞれ合併の歴史を経て、現在は琉球銀行、そして沖縄海邦銀行、沖縄銀行、コザ信金、4つに再編されています。最近では鹿児島銀行が昨年支店を開設、中部のライカムにイオン銀行が進出しております。それから山口県から西京銀行が事務所を開設、メガバンクなども沖縄で営業を行っており、金融の本土化と言われておりますが、非常に競合も厳しい環境にあります。

県内景気ですが、全体的に好調を維持し、ここ3年くらい拡大傾向にあります。観光、個人消費、建設関連、雇用、いずれも好調な状況です。今年の入域観光客数も順調に推移していきまして、県の840万人という目標を間違いなくクリアするのではないかとされています。特に外国については台湾をトップに韓国、中国本土などからかなり増加しております。沖縄離島の入域観光客数の数字も好調で、特に宮古の入域観光客数が離島としては非常に伸びが大きく、クルーズ船、伊良部大橋の効果などが出ているのではないかと思います。主要ホテル客室稼働率も90%台で過去にないような非常に好調に推移している状況です。それから銀行貸出額も県内は順調に伸びております。全産業ほとんどプラスで各行とも伸びている状況にあります。消費関連では百貨店、スーパー販売動向、コンビニ売り上げも非常に好調という状況です。

次に金融庁が今年9月に公表した「金融仲介機能ベンチマーク」についてお話をさせていただきます。地域金融機関の金融仲介機能発揮の状況や地元経済への貢献度合などを定量的に計測するための新たな指標として、金融庁が作成したものです。このベンチマークを活用し、金融機関と効果的な対話を行い、金融仲介の質を高めるというのが目的です。対象金融機関としては地域金融機関、県内であれば琉銀、沖銀、当行そしてコザ信金などが対象となります。直近の事業年度を基準にしてということですので、今年の3月の決算状況などを踏まえてベンチマークの対応をしていくことになります。ベンチマークは全体で55項目、内、共通

ベンチマークが 5 項目、選択ベンチマークが 50 項目あります。共通ベンチマークについては、全ての金融機関が取組み状況を提出あるいは開示可能な項目です。選択ベンチマークというのは各金融機関がそれぞれのビジネスモデルに合わせて、任意に選択する項目となっております。それとベンチマークになくとも金融機関が地域貢献に頑張っているものがあれば、独自に活用して下さいという内容になっています。共通ベンチマーク、具体的には 1 点目に、取引先企業の経営改善や成長力の強化という事で、取引先の企業でメインバンクとして経営の指標の改善が見られたのがどれくらいあるか、あるいは業容の拡大によって従業員が増えた企業がどれくらいか、そういった先に対する融資の額等。2 点目に、取引先企業の抜本的事業再生等による生産性の向上という事で、創業支援などやっている取引先とか、経営改善の進捗状況等。3 点目に、担保・保証依存の融資姿勢からの転換ということで、事業性評価、その企業が持っている事業内容、成長可能性などを見て金融機関としての対応状況です。そういうことを銀行として、分析データとしてまとめて対応するという事です。それから選択ベンチマークの項目は大きく分けると 14 項目にジャンルとしては分けられます。地域の金融機関がどういった役割を果たしているかというのを見るための指標を色々と 14 のジャンルの中で選択し、作成して提出するという事になっています。各金融機関、今この項目に沿った資料の作成にあたっている所です。ベンチマークの詳細は金融庁のホームページで見れますので、関心のある方はご覧頂ければと思います。

次に当行の企業支援部で独自に企業経営に関するアンケート調査を致しました。その中から 2 点をご紹介します。まず、経営課題や今後の取り組みたいことを教えてください、という問いに対して、やはり人材確保、若手の戦力化。あるいは営業力、販売力の強化などが数的には高い結果になっております。それから 2 点目に、貴社の経営課題の解決に向けて、金融機関に求める支援内容は、という問いに対しては、情報提供、金融支援、経営計画の支援などが高い数字になっております。

最後に私の好きな言葉を紹介したいと思います。「汝の立つ所を深く掘れ そこに泉あり」民俗学者の伊波普猷氏が座右の銘としていた言葉だと言われています。民俗学と金融は直接関係ないかもしれませんが、何か共通する部分があるような気がします。地域金融機関として地域経済の発展に貢献することで地域の企業が伸びて、その結果、金融機関も発展していくという好循環が結び付けられればと思っております。まとめとして、当行は地域金融機関として、これまで永年築き上げて

きた地域との信頼関係のもと、引き続き企業の経営課題やニーズを把握し、企業の事業性評価などを適切に評価した上で、金融仲介機能の発揮に全力を上げ、地域経済の発展に向けてしっかり取組みたいと考えております。

～例会風景～

八尾RCの今西さん、3 回目のマークアップにご来会下さいました。



卓話の記念に
バナーを贈呈!

2019-2020年度当地区ガバナー決定

新本 博司氏(那覇RC)